

精神障害者地域生活支援  
とうきょう会議  
運営委員会 議案

期日：2013年4月22日（月）

時間：19:00～22:00

場所：すぎなみ151

司会：鈴木卓郎 記録：齋藤隆彦

参加者：運営委員18名中12名、監事2名中0名、会員2名 計14名

運営委員（出席者は氏名の前に○）							
	小見山 政男	○	田中 直樹	○	鈴木 卓郎	○	佐藤 あゆみ
○	丹菊 敏貴		東 貴宏	○	今村 まゆら		勝又 利恵
○	金川 洋輔	○	小宮山 郁夫	○	近藤 淳	○	齋藤 隆彦
	佐野 澄子	○	瀬川 聖美		西根 博貴	○	蓮沼 和音
	半田 佳子	○	樋口 勝				
監事							
	伊藤 善尚		寺田 悦子				
センター部会からの参加							
○	中居 克						
会員の参加							
○	亀山 元						

1. 項目：平成26年度東京都予算に向けた要望項目について

担当：調査部会 近藤 淳

【要旨】

3月に実施した会員事業所からの要望内容と運営委員会内での要望内容のすり合せを行い、要望書を作成する。

【検討の概要】

今年の6月くらいまでに平成26年度要望を出す予定で進めている。

会員事業所から13の回答をもらった。調査部会で内容を確認し、東京都に要望をあげていく方向で進めているが、とうきょう会議 運営委員会としてどのような要望をあげていくかすり合わせが必要。

【結論】

市区町村の問題ではないかと思われるものや、相談支援事業に対しての委託金が減少している。単価の低さが目立つ。

都営パスが使える施設は、東京都23区は多いが、市部は少ない。当事者グループからの要望として、ピア活動を後押しするようなものを作って欲しい。広域的な研修をして欲しいなど。各自自治体では地域活動支援センターの補助について使いづらいという事情がある。包括補助のほすが、ひも付き補助金のような形になっている。

東京都の独自メニューを作って欲しいといった要望の方がしやすい。

---

## 2. 項目：平成 26 年度東京都予算に向けた対都要望活動の日程調整

担当：渉外担当

### 【要旨】

1. 平成 26 年度東京都予算に向けた、対都要望活動の日程調整を行い、東京都担当部署との会合の場を設定する。
2. 対都交渉はいわゆる「要望提出に対する回答をもらう場」とするか、懇談会的な設定で「こいう実態が都内にはあり、いっしょに考えたい」という、もう少し柔らかめな場の設定でいくか？等の対東京都に対する当会としての方向性も検討すべき。

### 【検討の概要】

1 の会合の場の設定。要望書の提出か、対面かを決めたい。今回の要望については、懇談会のような場として設定してはどうか。一つ一つの項目についてよりも、大枠として、東京都の施策の方向性を意見交換する場として行いたい。

### 【結論】

今回の話を運営委員会のメーリングリストに投げかけ、要望内容を募る。

5 月中に要望書の素案を作る検討会議を行う。

(※メールについては、近藤さんが送る。)

---

## 3. 項目：東社協 障害者福祉部会～サービス推進費 メニュー選択式加算項目の改善について

担当：佐藤あゆみ

### 【要旨】

2014 年度の見直しに向けての 2 回の打合せにて、メニュー選択式加算の改善要望を行うこととなった。障害特性を考慮した項目を提案することになり、障害者福祉部会に出席している「授産連」と「とうきょう会議」でのすり合わせを行う必要がある。

### 【検討の概要】

メニュー選択式加算を取るための用件を緩和してもらえないか要望活動をする。

アンケートをもとに実態調査をし、7 月の要望につなげていきたい。

明日の役員会で話し合う予定だが、新しいメニューを考えて提案しなければならない為、もともとと努力実績加算なので、精神独自で何かしら新しい項目はないか検討したい。

### 【結論】

- 災害時対応ができています。(食料 3 日分の備蓄等)
  - セルフヘルプグループ (家族会、当事者) を支援している。
- とうきょう会議としての意見は、佐藤あゆみさんに一任する。

---

## 4. 項目：平成 25 年度総会準備

担当：事務局 丹菊敏貴

### 【要旨】

前回の運営委員会では、以下の資料について検討を行ないました。

- (1) 2013 年度予算案 担当：佐藤あゆみ
- (2) 研修部会 活動計画案 予算案 担当：蓮沼和音
- (3) 広報部 活動計画案 予算案 担当：小宮山郁夫
- (4) 支援センター部会 予算案 担当：細川亜希子
- (5) 支援センター部会 東京の相談支援を考える会 担当：鈴木卓郎

(6) 相談支援初任者研修企画部会 予算案 担当：鈴木卓郎

今回の運営委員会では、以下の資料について検討をおこないます。

- (1) 広報部 2012 年度活動報告 担当：小宮山郁夫
- (2) 広報部 2013 年度活動計画案・予算案の内容確認 担当：小宮山郁夫
- (3) 東部ブロック 2012 年度活動報告 担当：蓮沼和音
- (4) 研修部会 2012 年活動報告 担当：蓮沼和音
- (5) 研修部会 2013 年活動計画 担当：蓮沼和音
- (6) センター部会 2012 年度活動報告・決算 担当：中居克
- (7) センター部会 2013 年度活動計画・予算 担当：中居克
- (8) 会計 2013 年度予算 担当：佐藤あゆみ

**【検討の概要】**

①広報部の経費について聞き取り

前回、運営員会で指摘があった会場費は、以前から 5,000 円/月で計上していた。水道光熱費を支払う。(リバーサイドつつじ)

他の部会に比べても比較的高い。参加人数は 3~4 名程度。

予算の中で、版下作成費 50,000 円が部会費として計上されており、印刷費・発送費は本体の予算に計上されている。版下作成費と印刷・発送費の予算立てが分かれているのは、以前は印刷・発送費業務を会員事業所に委託していた経緯がある。印刷・発送費については、最近民間の業者にしてもかなり安く手軽にできるようになっている。もう少し安い業者を探してみてもどうか。

②総会の段取りについて

総会企画を毎年行っているが、今回はやるのかやらないのか。

前回の運営委員会では、総会が長引くのではないかと。企画はできないかもしれないと話があった。活動計画、予算→役員を選出、代表を選出→法人設立にともない、事業譲渡の決議・契約。例年に比べ少し時間が延びる程度。

**【結論】**

①部会活動の会場費については、とうきょう会議としては、2,000 円程度が妥当と考え、内規として定める。

広報部会の版下作成費は、ニュースレター作成費に含む。

印刷・発送については、広報部会で話し合ってもらい、外部に委託するか、公募するか決める。

②総会の段取りについて

第 2 部として 総会企画を行う。

総会企画については、研修部会が担当。

授産連、ホーム連、とうきょう会議の三者で

(1)「授産連がとうきょう会議に求めるもの、ホーム連がとうきょう会議に求めるもの。」(仮) 相談支援事業所を呼んで

(2)「計画相談について」(仮) シンポジウム形式

※その他

議案書原稿の入稿について、書式の設定はせずにベタ打ちで良い。  
予算、決算関係は、エクセルでそのまま送る。  
最終版を 4/26 までに事務局に送る。

---

5. 項目：法人設立準備

担当：事務局 丹菊敏貴

【要旨】

設立時社員と設立時役員になる皆様は、定款作成及び、公証役場での認証と登記申請時に必要な印鑑証明書を、別紙の一覧表に掲載の数を取得し、事務局に提出してください。

該当者は 4/26 までに事務局に発送してください。

期限：4/26(金)まで

送付先：すぎなみ 1 5 1 丹菊宛

---

6. その他 (各部会報告・連絡等)

- ◆相談支援従事者研修事業
- ◆小規模作業所法内化総合推進事業
- ◆東京都自立支援協議会
- ◆東部ブロック
- ◆スポーツ企画部会

1. 「東京都精神障害者フットサル大会 2013」

日時：2015年3月8日(金) 10:00~16:00

場所：BunB 東京スポーツ文化館 フットサル場

参加チーム：競技部門 8 チーム、交流部門 9 チーム 合計 17 チーム 総勢 261 名参加

※今回は 10 月に開かれる「スポーツ祭東京 2013 第 13 回全国障害者スポーツ大会オープン競技精神障害者フットサル大会」東京都代表チームの予選会も兼ねるため、競技部門と交流部門に分けて大会を行った。競技部門に関しては、広く病院デイケアやクラブチームにも周知を行い、これらの参加があったが、とうきょう会議非会員であったため、参加費を 15,000 円(会員は 8,000 円)にした。非会員で参加したチームは病院・クリニックデイケア 3 チーム、クラブチーム 1 チームであった。

怪我人は骨折入院が 2 名。軽傷が今のところ 1 名。

<試合結果>

競技部門

- 優勝 BOSCO (大田区・東邦大学デイケア)
- 準優勝 オレンジソックス (東久留米市・クラブチーム)
- 3 位 Flaccida 板橋 (板橋区・地域生活支援センタースペースピア)

交流部門

- 優勝 ダークホース FC (葛飾区・地域活動センターコパン、もっく)
- 準優勝 レアル東大和 (東大和市・あとリエトントン)
- 3 位 スーパー堤防 (江戸川区・遊牧舎)

2. 今年度のバレーボール大会

大会日 12月4日(水) 東京体育館にて

キャプテン会議 10月3日(木) 東京体育館第一研修室

### 3. 平成 25 年度社会福祉振興助成金 申請書提出

「スポーツ祭東京 2013 第 13 回全国障害者スポーツ大会オープン競技精神障害者フットサル大会」は、東京都からの助成等は一切ない。メダルと賞状のみ頂けるとのことで、参加費は 15,000 円もらうにしても運営ができない。そこで日本精神保健福祉連盟の方の助言もあり、平成 25 年度社会福祉振興助成金を応募することにした。地方からの選手の交通費・宿泊費も一部援助するため助成希望額は 250 万円になっている。

→ 申請書控えは運営委員会の時に提出予定

◆広報部会

◆研修部会

◆調査部会

◆センター部会

◆都精民協担当

都精民協開催予定：

2013 年 4 月 24 日（水）18:15～20:30

2013 年 6 月 19 日（水）18:15～20:30

会場： 東社協会議室 C（飯田橋セントラルプラザ 12 階）

◆その他

次回の運営委員会 5 月 15 日（水）19:00～ 場所：すぎなみ 151

以上